

2023年原材料事情

(トビックス) 物流費高騰、エネルギーコスト高騰を受け、更に原材料価格高騰となると想定される。

2022年12月現在

		値上がり状況						供給状況			概要
		第1次値上	第2次値上	第3次値上	第4次値上	第5次値上	第6次値上	タイト感	納期遅延	供給制限	
	酢酸ブチル										
	メチルイソブチルケトン										国内メーカー定修中設備トラブル。
	ブチルセロソルブ										ナフサ上昇分、中国の環境規制強化による原料の供給不安、物流コスト上昇
	プロピレングリコールモノメチルエーテル										中国品コンテナ停滞、中国の電力不足
添加剤	分散剤										北米の大寒波による原料メーカーのフォースマジュール、供給制限、コンテナ停滞、中国の電力不足、欧州の電気料金と原料高騰による値上げ、欧州化学品メーカーフォースマジュール宣言
	シリコン系消泡剤										中国施策の影響を受けたシリコン原料の不足を起因としたシリコン系原材料の供給は一層タイトな状況 2020年秋より世界的新型コロナ感染拡大からの市場回復を受けた受注が、メーカー生産能力を大きく上回る状況となり、供給が滞るロシアのウクライナ侵攻の影響
容器	生地缶										4次値上げ交渉開始の動き (ブリキ：50000/トン、ティンフリー：45000/トン)
	化粧缶										
	ポリ容器										原油価格、輸送費の高騰
	段ボール										段ボール原紙の高騰

大阪塗料工業協同組合 原材料委員会調べ